全員協議会次第

平成30年4月17日 全員協議会室 9:30~

- 1. 開 会 (9:30) 齊藤事務局長
- 2. 挨 拶
 拔井議長
- 3. 協議事項
 - (1) 平成30年度三芳町中学生海外派遣事業日程変更等について
- 4. 報告事項
 - (1) 議会広報広聴常任委員会
 - (2) 政策検討会議
- 5. その他
- 6. 閉 会 (10:02) 井田副議長

全員協議会に出席を求めた者の職氏名

出席議員

議 員 久 保 健 二 議 員 増 田 磨 美 田三 恵 議 員 木 淳 議 員 細 議 員 小 松 伸 介 議 員 岩 城 桂 子 豊 名 洋 議 員 安 澤 議 員 本 員 吉 村 美津子 議 員 谷 三 男 議 細 浩 二 員 菊 地 員 議 議 内 藤 美佐子 議 正 史 員 山口 議 長 拔井 尚男 副議長 井 田 和 宏

欠席議員

なし

説明者

全員協議会に出席した事務局職員

渡邊重樹

事務局長 齊 藤 隆 男 事 務 局 山 田 亜矢子

◎開会の宣告

○事務局長(齊藤隆男君) 定刻となりましたので、ただいまより全員協議会を開催いたします。

(午前 9時30分)

◎開会の挨拶

- ○事務局長(齊藤隆男君) 開会に当たりまして、拔井議長よりご挨拶をお願いいたします。
- ○議長(拔井尚男君) 皆様、改めましておはようございます。

本日は、年度もかわり、4月の定例の全員協議会ということで、皆様方におかれましては、大変お忙しい中、早朝よりお集まりをいただきましてまことにありがとうございます。年度がかわりましたけれども、皆様方におかれましては、なお一層ご活躍されることをご祈念させていただきます。

年度がかわったということで、それぞれの各区などで総会が行われております。私もおかげさまで何件か 参加をさせていただいておりますが、皆様方もどうかご自愛いただきながら、参加していただくようによろ しくお願いいたします。

そして、昨日と本日、報告会のPRということで、それぞれ担当の、朝と夕方ですか、駅のPRに皆さん に行っていただきました。大変お疲れさまでございました。きっと、このことが報告会に参加していただけ る方がふえるということを願っているところでございます。

きょうもそうだったのですが、大変、朝、そして夜が寒くなっております。どうか風邪などを召さないように、ご自愛いただきながらご活躍をいただければと思います。

本日も案件がございますので、どうか皆様方におかれましてはご協力賜り、スムーズに進めてまいりたい と思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上です。ありがとうございました。

○事務局長(齊藤隆男君) ありがとうございました。

◎平成30年度三芳町中学生海外派遣事業日程変更等について

○事務局長(齊藤隆男君) それでは、次第の3、協議事項に移りたいと思います。 進行につきましては、議長、よろしくお願いいたします。

○議長(拔井尚男君) それでは、早速協議に入らせていただきます。

1番でございます。平成30年度三芳町中学生海外派遣事業日程変更等についてということで、こちらは学校教育課長からでよろしいですか。それでは、お願いします。

○教育委員会学校教育課長(宇佐見宏一君) それでは、皆さん、おはようございます。この4月より学校教育課長を拝命いたしました宇佐見宏一と申します。よろしくお願いいたします。

それでは、協議事項ということで、先ほどありました平成30年度三芳町中学生海外派遣事業日程変更等についてご説明を申し上げます。では、着座にて失礼いたします。

それでは、資料のほうを1 枚ご用意をいたしました。これは、2 月20 日の全員協議会のときにご提示いたしましたものを変更した箇所を下線でお示しさせていただきました。

一番の変更につきましては、5番の派遣時期でございます。平成30年7月1日、日曜日から7月8日、日曜日に変更をさせていただきたい。この理由と申しますのは、去る4月7日、土曜日に主催のマレーシアのペタリングジャヤ市の議員代表が三芳町を訪問され、その折に報告をされた内容でございます。理由は、マレーシアの大統領選挙が行われるということで、4月7日から35日間、政府のほうが空席というか、という状況になりまして、何か有事があった際は軍隊、あと王室が対応するというようなことで、こういった理由から、急遽7月の日程に変更したい旨が三芳町のほうに報告されました。特に今回、マレーシアのほうの大統領選挙がちょっと過熱する予想があるというようなことで、ぜひとも7月ということで報告がございました。

その関係で、12番の備考になるのですけれども、今後の予定ということで、こちらのほうもあわせて日程が変わってきてございます。まず、結団式のほうは6月20日に変更いたします。事前学習のほうは4日間、最初、4月26日を第1回目としまして、4回予定をしております。保護者説明会につきましては2回、そして出発式、これは先ほどの初日となります、7月1日、日曜日、そして到着式が7月8日の日曜日となりますその後、事後学習会を2回実施しまして、帰国報告会を8月17日の予定で組ませていただきました。

以上、協議をお願いしたいと思います。

以上です。

○議長(拔井尚男君) ありがとうございます。

それでは、今学校教育課長から主に日程の変更ということで説明がございました。

何か皆様からご質問等ございますでしょうか。

菊地議員。

○議員(菊地浩二君) 菊地です。おはようございます。

この変更は、4月7日に先方の議員が来庁されて話があったということですけれども、この変更について 教育委員会でどのような協議をなされたのか、その点について伺いたいと思います。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(宇佐見宏一君) こちらのほうは、本当に、4月7日が生徒のほうの2次選考の日ということで、突然の報告でございました。急遽、なるべく事前の日程等を変更しないような形で事務局のほうで話し合いを行い、この日程を設定させていただきました。あと、この全員協議会のほうで承認を得られましたら、教育委員会のほうに報告というような形でする予定でございます。
- ○議長(拔井尚男君) 菊地議員。
- ○議員(菊地浩二君) 菊地です。

本来は、時間がない中では臨時会とか教育委員会の会議を持って、その決定があって報告なのかな、でないと、政治的独立性とか、そういうことを考えると、教育委員会の意義というのが違ってくるのではないかと思うのですけれども。こちらから、いいよとかだめだよという、そもそも判断材料もないですし、そもそも教育委員会で協議をされた中でこういう決定がなされるべきではないのでしょうか。まだ教育委員さんが知らないということなのですか、それはないと思うのですけれども。本来、先行して教育委員会でこういうことを考えて、それが決定する、だからこそ教育委員会は独立しているのではないかと思うのですけれども、いかがなのでしょうか。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(字佐見宏一君) 宇佐見でございます。

その点については、電話連絡等でということで了承をしていただいたという形になっております。菊地議員のおっしゃっていることで、そのとおりだと思いますけれども、ちょっと日程がなかなかない中でということで、急遽このような形をとらせていただきました。

- ○議長(拔井尚男君) 菊地議員。
- ○議員(菊地浩二君) 菊地です。

では、この決定に際しては、決定権者は誰だったのでしょうか。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(宇佐見宏一君) 宇佐見です。

こちらにつきましては、実行委員会のほうの、海外派遣実施委員会の実施委員長である古川教育長という ことになります。

○議長(拔井尚男君) ほかに。

内藤議員。

○議員(内藤美佐子君) ありがとうございます。

この派遣時期が変更になったというのは、これはお話はよくわかります。応募人数が結構多いというふうにも聞いていたのですけれども、日程の変更をすることで、応募された方々の意見というのは何かありましたでしょうか。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(字佐見宏一君) 宇佐見でございます。

応募のほうは、最終的に10名、候補者ということで挙げさせていただきました。この生徒に対しては通知を発出しまして、その中に、もう一度日程が変わったということでおわびの言葉も入れ、新しい日程で参加が可能かどうかということを確認しております。現在のところ、辞退者等は報告を受けておりません。もし辞退者が出た場合は、順次繰り上げということで、18名、2次選考に残った生徒がいたのですけれども、補欠というような形で順位をつけさせて、順次繰り上げの予定を組んでおります。

以上です。

- ○議長(拔井尚男君) 内藤議員。
- ○議員(内藤美佐子君) 応募してきた人数というのは、これは派遣人数が10名なのですけれども、希望者 というのは、ちょっと人数が多かったのかなと思うのですが、最初の1次選考のときにはどのくらいの人数 の方が応募してきたのでしょうか。
- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(宇佐見宏一君) 宇佐見でございます。

最初の応募人数は35名おりました。そこで、1次選考ということで18名に絞りまして、最終的には10名ということで進めております。

○議長(拔井尚男君) ほかに。よろしいですか。 鈴木議員。 ○議員(鈴木 淳君) 鈴木です。

これは、時期的に、7月に入りまして、学期末も見えてくる中で、当然、学校ですから、期末テストとか、 そういった準備もあると思うのですけれども、そこら辺はこの参加される生徒さんにも特に影響はないので しょうか。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(字佐見宏一君) 宇佐見でございます。

ちょうど7月のところは、2校につきましては、総合学習における体験学習ということで、3日間とっている学校もございます。期末テストにつきましては既に終了しておるということで、こちらのほうにつきましては、生徒、あと保護者の判断ということに任せております。特にそういった意味では、体験学習に参加できなくなる生徒が出てくるということは予想されます。

○議長(拔井尚男君) ほかに。 菊地議員。

○議員(菊地浩二君) 菊地です。

今のと同じなのですけれども、今度、先生のほうの問題として、結構大変だったというような話も聞いているのですけれども、先生側の対応としてはいかがなのでしょうか。大丈夫なのでしょうか。

- ○議長(拔井尚男君) 学校教育課長。
- ○教育委員会学校教育課長(字佐見宏一君) 宇佐見でございます。

今回は、引率の教員、この海外派遣につきましては、教育長と指導主事1名が同行する予定でございます。 今回、ですから、各学校からの校長もしくは教員は同行しないという予定で組んでいます。

○議長(拔井尚男君) ほかに。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(拔井尚男君) それでは、(1)番を閉じさせていただきます。 暫時休憩いたします。

(午前 9時44分)

○議長(拔井尚男君) 再開いたします。

(午前 9時45分)

◎議会広報広聴常任委員会

- ○議長(拔井尚男君) 続きまして、3番の協議事項を閉じさせていただき、4番の報告事項に移ります。 報告事項については、1番、議会広報広聴常任委員会、安澤委員長でよろしいですか。
- ○議会広報広聴常任委員長(安澤 豊君) 安澤です。皆さん、おはようございます。

まずもって、昨日、みずほ台、鶴瀬駅の駅頭のチラシ、ポケットティッシュの配布、大変お疲れさまでした。ありがとうございます。加えて、各行政区等の総会で宣伝していただきまして、まことにありがとうございました。

それでは、報告事項を行いたいと思います。ふれあい座談会の件についてでございます。開催要領等、一

応、最終的にまとめたものをお配りしております。

まず、注意点として、開催日、今週の4月21日、土曜日、22日、日曜日となります。集合時間だけ、改めて注意として、開催時間の約1時間前には議員の皆様のご集合をよろしくお願いいたします。

それと、最終ページ、班構成をして役割分担のほうを行いました。それぞれの役割分担、もう一度確認していただきたいなと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さらに、報告会が終わって、4月26日に反省会のほうを予定しております。9時半から、1班に関しては 第1委員会室で、進行のほうは本名副委員長が行います。2班については、同日の同時刻に第2委員会室で、 私のほうで進行しながら反省会を行っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

そして、議会報告会の資料のほうを皆様にお配りさせていただきました。この資料に沿って、報告会のほうを進めていきたいと思います。役割等、担当がありますので、皆様、それぞれ役割のところをしっかりと見ていただきたいなと思っておりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、21日、22日、今週、ぜひ皆様、ご協力のほど、大成功に終わらせたいと思っておりますので、 どうぞよろしくお願いいたします。

議会広報広聴常任委員会からは以上です。

○議長(拔井尚男君) 議会広報広聴常任委員会から、今週行われます、4月21日、22日の議会報告会、ふれあい座談会について報告がございました。

何か質問等ございますか。よろしいですか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

- ○議長(拔井尚男君) 安澤委員長。
- ○議会広報広聴常任委員長(安澤 豊君) ちょっと補足ですが、この資料に関してですが、3会場の公民館、藤久保公民館、中央公民館、竹間沢公民館と図書館、ふれあいセンター、それから歴史民俗資料館には事前に配布はしておりますので、報告いたします。失礼しました。

以上です。

◎政策検討会議

- ○議長(拔井尚男君) それでは、続きまして、2番、政策検討会議。 井田副議長、お願いします。
- ○副議長(井田和宏君) 井田です。政策検討会議についてご報告を申し上げます。

前回の全員協議会終了後からの報告ですけれども、まずはサポーター会議のほうを2月21日、3月23日に行いました。今後は4月26日に行う予定でありまして、内容としては、サポーターの皆さんに地域の特徴を生かした観光資源の整備というテーマで協議をしていただいているのですけれども、三芳町の観光の強み、弱み、そして課題について抽出をしました。その課題の解決の方法、手法についての提案をいただきましたので、それに基づいて、我々、検討会議のほうでは提言書のたたき台をつくっておりますので、その内容等をサポーターの皆さんに見ていただいて、意見をいただく内容を行いました。26日には、おおよそたたき台ができ上がると思いますので、それを最終的に見ていただいて、5月に町長に手渡したいというふうに思っております。

政策検討会議のほうはサポーター会議と並行して行っているのですけれども、これまで18回の政策検討会議を行ってきました。内容については、サポーター会議の進め方であるとか今後の政策提言について協議をしているところでありますけれども、次年度に向けては、やはり、政策提言はもちろん行うのですけれども、ふれあい座談会で町民の皆様から出た意見をもとに、各委員会、今回は総務と厚生文教常任委員会のほうに持ち帰っていただいて、またテーマを決定して、また政策検討、政策提言を行っていきたいというふうに思っております。ただ、今年度に関しては、改選が来年に控えておりますので、テーマにはよるのですけれども、できれば早目に提言をまとめたいと思っておりますし、また重たいテーマになってしまった場合には、提言が間に合わないということであれば、それは次期以降に持ち越すような形にもなるかと思いますけれども、その辺はまだテーマが決定をしていないので、何とも言えないところでありますけれども、そのような流れで政策提言を行っていきたいと思っています。政策提言書が完成したときにはまた皆さんに見ていただこうと思っております。

以上でございます。

○議長(拔井尚男君) 政策検討会議から報告でございました。

何かご質問。

菊地議員。

- ○議員(菊地浩二君) まず、2点あるのですけれども、1点目、政策アドバイザーの先生について、こと しどうなったのかというのが報告がないので、いただければなと思うのですけれども。
- ○議長(拔井尚男君) 副議長。
- ○副議長(井田和宏君) 政策アドバイザー、全体的な政策提言の、全体的なことを見てもらうのは法政大学の廣瀬先生で、あとは観光については淑徳大学の堀木先生に今見ていただいて、助言等をいただいているところでございます。
- ○議長(拔井尚男君) 菊地議員。
- ○議員(菊地浩二君) 菊地です。

廣瀬先生は29年度でお願いしたということで、30年度も引き続きということで報告をいただきたかったというのがあるだけなのですけれども。

あともう一つ、今度、提言書がまとまるということですけれども、この提言書というのは政策検討会議と 政策サポーター会議名で提言書を出すのかどうか、確認なのですけれども。

- ○議長(拔井尚男君) 井田副議長。
- ○副議長(井田和宏君) 廣瀬先生については、30年度もアドバイザーをお願いするということにはなって おりますので。

それと、今の提言を誰の名前で出すかということでありますけれども、政策サポーター会議で出したいというふうには思っております。

○議長(拔井尚男君) ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(拔井尚男君) ないようであれば、4番の報告事項を閉じさせていただきます。

◎その他

○議長(拔井尚男君) 続きまして、5番のその他に移ります。 その他、何か議員の皆さんからございますでしょうか。

菊地議員。

○議員(菊地浩二君) 菊地です。

1点だけなのですけれども、今回予算を見て感じたのですが、以前に議会としては、緊縮財政ということで、各委員会の所管事務調査を2年に1回にしたと思います。今回、そう思って、あと町長の行政区での総会での報告というか、挨拶の中で景気がよくなってきたという話もありましたので、2年に1回を来年度以降また1年に、毎年行うように話をしていくべきかなというふうに思っています。なるべく早い段階からこういうことを話をしたほうがいいのではないかということなので、ぜひ、これが議会としてまとまれば議長に話をしていただければなと思うのですけれども、いかがでしょうか。

○議長(拔井尚男君) 今行われている視察に関して、2年に1回、各委員会が、昨年は総務と厚生、ことしが、今年度が議運と広報広聴というふうになっております。そちらのほうを毎年、それぞれの委員会ができるような形をとるような要望をしていくべきではないかということがございました。

何か、このことについてほかの皆さんでご意見があれば、今賜りますけれども。特段なければ、今後、今 提案していただいた菊地議員を含めて協議をしていって、皆さんのある程度の合意がとれてくれば、そうい うふうにしてほしいということを私から町長のほうに早い段階で提案をしていくようになるかと思いますの で、またこれは皆さんで協議していただく場面を、全員でやるか、どうやっていくか、まだ決めていません けれども、皆さんにご案内差し上げますので、よろしくお願いします。

ほかに。

鈴木議員。

○議員(鈴木 淳君) 鈴木です。

今のところなのですけれども、例えば議会のほうで、各委員会の視察ですか、今のところ2年に1回のと ころを1年に1回できるようにしてもいいのではないかという話が上がった場合に、それは町長に了承を得 ることになるのでしょうか。

○議長(拔井尚男君) 当然、これは予算、もともとは各委員会、毎年行われていたのです。そこで、予算編成の中から、内藤議長のときではなくて、菊地議長のときからでしたっけ、変わったのは。菊地議長と、当時、林町長と協議をして、視察をちょっと減らしてもらいたいということがあったかと。

では、その辺の経緯を今、菊地元議長に説明をしていただいて。お願いします。

○議員(菊地浩二君) 2年前に予算を組む段階で、町全体で10%のシーリングという話がありました。その中で、当時、私が議長だったので、事務局と相談をした中で、どこを減らせるかという中で、議会はほとんどが人件費なので、減らせるところは所管事務調査と、あと会議録の作成ぐらいだったので、所管事務調査、大事な部分なのですけれども、これを全くなくすわけにはいかないので、それぞれ2年に1回ということで、はっきり言うと、予算的には帳尻を合わせたということになります。なので、今回は、そういう話があったので、景気が戻ってきたのであれば戻してもいいのではないかという話をこちらから投げかけていっ

て、話をまとめるべきかなというふうに思ったので、当時の受け入れた側としては戻すのも提案すべきかな と思いましたので、今回提案させていただきました。

○議長(拔井尚男君) 鈴木議員、よろしいですか。 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(拔井尚男君) ほかになければ、私のほうから幾つか。

まず1点目ですが、皆さん、もうお出しになられた方もいらっしゃいますが、政務活動費の収支報告書、 こちらのほうは4月27日が提出期限になっておりますので、まだの方は提出のほうをよろしくお願いいたします。

続いて、2点目ですが、毎年のことでございますが、互助会費、こちらのほうをまた回収させていただきたいと思います。日にちを、皆さんのほうで不都合が特になければ、例年とほぼ同時期の6月18日、月曜日から6月22日の金曜日までの間に事務局のほうに納入をお願いしたいというふうに思いますので、よろしくお願いします。また、5月のときにもう一回お話をさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

それと、皆さんに、これはもしかするとどこかで聞かれたりすることもあると思うので、私のところに5月10日、朝の9時半、10日から11日だっけ、10日でいいのだっけ。もともと11日で案内をいただいていましたが、5月11日に埼玉県知事が埼玉県知事茶業視察ということで、上富にあります田畑園さんにお見えになります。そこで、ほかの、町長は確認していますけれども、それ以外、職員が誰かはちょっと確認をしていませんが、私のほうで出迎えで行きますので、どこかからそういうことが聞かれた場合にはそのように受け答えをお願いできればと思います。5月10日の木曜日、上富の田畑園さんでございます。

続きまして、先般行われました町長との打ち合わせの中で、6月の定例会の予定でございますが、この後何か事情が発生しない限りは、開会日は6月1日の金曜日を予定しております。当然、これはまだ単なる予定でございますので、何かあれば変わることもありますので、そういった場合には速やかに皆さんにお知らせをしたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

そして、今回、6月の定例会の終了後ですが、課長会と議会の合同の懇親会を予定させていただこうというふうに思っております。ご存じのとおり、課長さんも大分かわりました。また、国土交通省からも職員の方がお見えになっていますので、初めての方も多いと思いますので、そこで懇親を深めていただければと思って、これは町長のほうからも提案をいただいて、6月の閉会後に懇親会を持たせていただくように今検討、考えておりますので、よろしくお願いします。

6月1日の開会でありますと、通常のスケジュールでいきますと、5月22日、23日、これが一般質問の通告書の期限でございます。それで、5月25日が議運になるというふうに思っておりますので、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

私のほうからは以上4点でございます。

何かご質問等ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(拔井尚男君) なければ、事務局のほうにお返しします。

◎閉会の宣告

○事務局長(齊藤隆男君) それでは、お疲れさまでございました。

閉会につきましては、井田副議長、よろしくお願いいたします。

○副議長(井田和宏君) 本日は、全員協議会ということで、早朝より、大変お忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございました。

4月21日、22日にはふれあい座談会を控えておりますので、ぜひ体調のほうにはご留意をいただいて、万全の態勢で臨んでいただきたいと思います。

本日も大変お疲れさまでございました。

(午前10時02分)